

令和 6 年度

厳しい環境条件下におけるサンゴ礁の
面的保全・回復技術開発実証委託事業

報 告 書

令和 7 年 3 月

水 産 庁 漁 港 漁 場 整 備 部
一般社団法人 水産土木建設技術センター
株 式 会 社 エ コ ー
国 際 航 業 株 式 会 社
国立研究開発法人水産研究・教育機構

令和6年度報告書

目次

I. 調査課題名	1
II. 実施機関及び担当者	1
III. 調査のねらい	2
IV. 調査結果	
IV-1. サンゴ幼生供給規模拡大技術の開発・実証	
1. 幼生放流実証	IV-1-1-1
2. 沖ノ鳥島海域に適した幼生収集装置の開発	IV-1-2-1
3. 沖ノ鳥島での実証に必要なとなるサンゴの飼育	IV-1-3-1
4. 親サンゴの効率的な長距離輸送手法の検討	IV-1-4-1
IV-2. サンゴ幼生着床・育成基盤の開発・実証	
1. 沖縄沿岸海域	IV-2-1-1
2. 沖ノ鳥島海域	IV-2-2-1
IV-3. 浮遊幼生の移動特性を踏まえた効果的な基盤の配置手法の開発・実証	
1. 沖ノ鳥島海域の面的拡散シミュレーションモデルの構築	IV-3-1-1
2. 親サンゴの群体間距離を考慮した受精シミュレーションモデルの構築	IV-3-2-1
IV-4. 沖ノ鳥島海域における移植サンゴ等のモニタリング	IV-4-1

IV-5. 効果的なサンゴの観測・解析手法の開発	IV-5-1
IV-6. 有性生殖によるサンゴ増殖の手引きの改訂骨子の作成	IV-6-1
IV-7. リスキニング技術の検討	IV-7-1
IV-8. 高温耐性型サンゴの種苗生産技術の開発	IV-8-1
IV-9. 沖ノ鳥島海域のサンゴ多様性を考慮したサンゴ増殖の検討	IV-9-1
IV-10. 検討委員会の主な指摘事項と対応	IV-10-1